

平成19年2月9日

各位

会社名 ターボリナックス株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長兼CEO 矢野 広一
 (大証HC コード番号 3777)
 問い合わせ先 取締役財務統括兼CFO 岡田 光信
 電話番号 03-5766-1892
 (URL <http://www.turbolinux.co.jp>)

平成18年12月期の業績予想の修正に関するお知らせ (確定)

平成19年1月5日付の「平成18年12月期の業績予想の修正に関するお知らせ」において、一部製品の出荷が遅れましたことから連結・単体ともに売上高で150百万円程度の乖離が見込まれる旨を開示しておりましたが、正式に下記の通り修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,081百万円	△141百万円	△153百万円
今回修正予想 (B)	918百万円	△156百万円	△209百万円
増減額 (B-A)	△163百万円	△15百万円	△56百万円
増減率	△15.1%	-%	-%
前期 (平成17年12月期) 実績	-	-	-

(注) 当社は、平成18年12月期より連結財務諸表を作成するため、前期 (平成17年12月期) の連結実績はありません。

2. 単体業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	791百万円	△95百万円	△99百万円
今回修正予想 (B)	686百万円	△137百万円	△190百万円
増減額 (B-A)	△105百万円	△42百万円	△91百万円
増減率	△13.3%	-%	-%
前期 (平成17年12月期) 実績	1,225百万円	174百万円	175百万円

3. 業績予想の修正の理由

平成19年1月5日の「平成18年12月期の業績予想の修正に関するお知らせ」において既にご説明しております通り、一部製品の出荷が遅れましたことを踏まえ、業績予想の修正を行うことといたしました。

4. 業績予想の精度に対する当社の考え

平成18年12月期につきましては、当社の親会社である株式会社ライブドアに関するいわゆる「ライブ

ドア」事件により当社の営業活動が大きな制約を受けたとはいえ、業績予想の下方修正を2度も重ねたことは真摯に反省すべきであると考えております。今後につきましては、経営計画策定プロセスの見直しを継続的に行い、保守的な観点に立脚した業績予想の策定に努める所存であります。

なお、当社の決算発表につきましては概ね決算日の45日後を目処としており、平成18年12月期決算は2月15日の開示予定となっております。

以上